

20220113 第128回 運輸の日

日時 2022年01月13日(木) 10:30~
場所 東神トラックステーション
行動者 高橋 徹 (ヤマト運輸労働組合横浜支部)
原 健一郎 (セイノースーパーエクスプレス労働組合京浜支部)
阪本志津喜 (日新労働組合)
中井 敦史 (楠原輸送労働組合)
滝沢 卓 (ヤマト運輸労働組合横浜支部)

2022年『運輸の日』がスタートしました。

今回は、横浜地区連絡協議会の当番。
いつものメンバーに加え初参加が3名、
計5名にて、東神トラックステーション
にて行動を行いました。

本日のトラックステーションは空きスペースが目立つ状態。いつも通り車内はカーテンが引かれ皆さん仮眠中！

ドライバーの方から『2024年問題』について話されるなど、意識の高い方もいらっしゃいました。

気になるゴミについては、

緑地帯が伐採され、見通しが良くなったために目立ったゴミは捨てられていませんでした。しかし、後から施設管理の方に聞いたところ、いまだにポイ捨てや中身(衛生上流せない)の入っているペットボトルが多いそうです。定期的に掃除をしても、ゴミのポイ捨ては後をたたない状態と話してくれました。

今日の安全パンフレットの配布成果は、60部でした。

行動者の感想はHPで紹介します。



行動者から



コロナ禍の中ではございますが、久しぶりに組織拡大対策行動が開催でき嬉しく思います。パンフレットも運転手の皆様が気持ちよく受け取っていただき気分良く運動が出来ました。

今日の活動が少しでも運輸業界の職場環境改善に、つながる事を願います。

高橋 徹（ヤマト運輸労働組合横浜支部）



晴天に恵まれた今回の組織拡大行動は、初めてのメンバーも2人いて、声掛けのシミュレーションから始まりました。手袋着用後開始、新型コロナ禍でもあり、あまり話し過ぎても良くないため簡潔にしなければならずいつもより気を使いました。朝からカーテンを閉めたままの車輛も多くいましたが、声掛けには気軽に対応してくれるドライバーさんがほとんどで気持ちよく活動出来ました。緊急事態宣言などの規制が出る前に活動出来て幸運にでした。早く気兼ねなく行動出来る日が来ることを願います。

原 健一郎（セイノースーパーエクスプレス労働組合京浜支部）



1月13日東神T.Sにて組織拡大行動が久しぶりに行われました。リーフレットを受取って頂いた山口県から来た運転手さんからは、トラックの車輛価格自体の上昇や燃料の価格上昇、高速料金などのコストは上がるばかりなのに、賃金は思うように上がらないし、運賃の値上げも全然追いついてきていないと、嘆きの声を聞きました。また、高速道路の夜間のS.AやP.Aの駐車スペースの再整備を願う声も挙がっていた。真冬の寒空の下、冷たい北風が身に染みた組織拡大行動でした。

阪本志津喜（日新労働組合）



今年度より組織拡大対策委員を担当させて頂き、本日初めての行動に参加しました。東神トラックステーションには初めて来ましたが、今日は空いてるとのことでトレーラーでも楽々駐車できるスペースでした。また行動開始後に場内を回っても、ほとんどのトラックがカーテンを閉めていて、寝ているのか起きているのか分からない状態で、思うように安全パンフレットを配る事ができなかったです。しかし中には山口からのドライバーの方からは長時間労働しなきゃお金にならない!との話しもされました。実際に家に帰るのは週に一回が当たり前

だったり、ドライバーによって文句を言う人もいれば言わない人もいとハッキリと分かれて

いるのが現状、などの話しを聞けました。今日は朝からトラックの入れ替わりが少なく、あまり話しは聞けませんでした。また次回、しっかりと取り組みたいと思います。

中井 敦史（楠原輸送労働組合）



1月13日東神トラックステーションにて組織拡大対策委員活動をいたしました。初めての活動で少し緊張しましたが、駐車中のトラック運転手に安全パンフレットを手渡しして、仕事での悩み事があったらフリーダイヤルに連絡してください、またウェットティッシュが入っているので使ってくださいと言って配布しました。

運転席はカーテンが閉まっていたり、寝ているドライバーさんには声を掛けられないので思うようにいきませんでした。昼過ぎは特に休憩している、ドライバーさんばかりで大変でした。

滝澤 卓（ヤマト運輸労働組合横浜支部）

